

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年9月1日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年9月1日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【実施計画変更認可申請書におけるデータの記載誤りについて】</p> <p>当社社員が、標準気象変更(※)に係る実施計画変更認可申請書(以下、変更申請書)の再確認と今後のデータ整備のため、至近10年の気象データの再解析を実施したところ、2019年度の気象データに誤りがあることを確認。調査の結果、システムのデータ入力研修を行っていた際、誤って2019年度の一部データを意図せず上書き保存したことで、データの書き換えがおこり、2019年度の気象に誤りが発生したと推定。</p> <p>なお、新たな標準気象を2020年度の気象データとする判定に影響なし。</p> <p>今後、変更申請書を修正し原子力規制庁へ提出、および再発防止対策を実施する。</p> <p>※安全解析に用いる代表的な気象条件のことであり、これまで用いてきた気象データに比べ、近年は主風向きが変わり、風が弱まっている状況が継続していることから、2020年度気象データに見直しを行うもの。</p>	GIII	8月29日